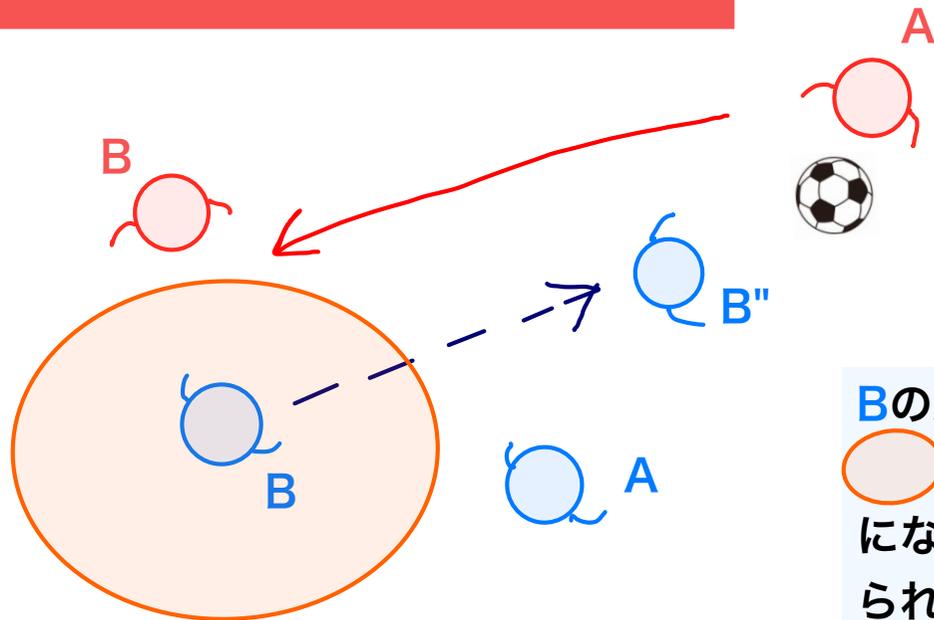


ディフェンスでチャンスを作られた シーンで見られたプレー



Aの選手がドリブルで進んできた時に
本当はAの選手が1番近いのでディフェンス
にいかないといけませんが、先に気づ
いたBの選手がAの選手を追い抜いて守り
にいくシーンが多く見られました。

Bの選手がB''まで守りにいくことによって
○のスペースが空き、Bの選手がフリー
になりパスが通りシュートチャンスを作
られるシーンがありました。

1番近い人がボールを奪いにいくことの再確認と、
自分が奪いにいかないといけない時とそれをしてはいけない
時があるということに気づけた良い経験になりました。

なんでも自分でするのではなく、味方を信頼して
任せることも大切だということに気づけた良い経験になりました。
成功と失敗を繰り返して自分たちのものにして欲しいです。